

- 伊予の四国遍路ガイドブック  
 ～菩提の道場・愛媛の札所26ヶ寺めぐり～  
 (平成28年(2016年)7月発行)



平成27年4月に四国遍路が日本遺産に認定されたことを契機に、遍路文化が貴重な文化遺産であることを多くの方々にお知らせするため、当年から調査を進め、その調査結果をまとめて作成した。

## おわりに

以上のとおり、えひめ地域政策研究センター(ECPR)の概要、設立の経緯、22年間の歩み(沿革)、主な事業及び刊行物について整理してみた。歴代の理事長をはじめ、担当職員の御苦勞を思い、主なものはできる限り紹介してきたが、誌面の制約があり、掲載できなかったものについてはお許し願いたい。

社会のグローバル化や情報化に加え、人口減少や高齢化も併せて進行する中、地域の様々な課題に対して行政が対応することはもとより、これに加えて、住民、関係団体、NPO法人、企業など、多様な主体が協働しつつ問題解決に取り組むことが求められている。

このような状況の中で、ECPRは地域の実情や課題に適切に対応し、調査研究や成果の公表、政策提言を行うとともに、住みよい地域づくりを推進するための意識啓発や人材養成にも取り組み、新たな視点に立ったまちづくり活動や交流を、積極的かつ効果的に支援する中核的地域政策研究機関として、少しばかりではあるが活力ある地域づくりに貢献してきたと思っている。

令和4年4月からは、「公益財団法人えひめ地域活力創造センター」として再編される予定で、地域活性化及び地域づくりに関し、活動支援、交流促進、人材養成及び意識啓発等を行うとともに、その成果の公表や調査研究に基づく提言等を

行うことにより、地域の活力創造に寄与することを目指している。

また、愛媛県をはじめ、「一般財団法人地域活性化センター」や「一般社団法人えひめ暮らしネットワーク」など、関係団体との連携強化を更に強固なものにするほか、会員サービス向上のため、事務所内にワークブースやオンラインミーティングスペースを新年度早々に整備することとしており、引き続き、格別の御理解と御協力をお願い申し上げるとともに、今後の更なる発展を期待したい。

## Profile 脇水 宏 (わきみず ひろし)

公益財団法人 えひめ地域政策研究センター 専務理事・所長

1985年 愛媛県庁入庁  
 2016年 愛媛県大阪事務所次長  
 2018年 愛媛県社会教育課長  
 2019年 愛媛県人事課職員厚生室長  
 2020年 (公財)えひめ地域政策研究センター 専務理事・所長